

施工説明書

天井埋込みドームハウジング SODH-20

このたびは、天井埋込みドームハウジングをお買い上げいただき、誠に ありがとうございました。

施工説明書をよくお読みの上、正しくお取扱いください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。 この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害 を未然に防止するために、必ずお守りください。



この表示の注意事項を守らないと、火災、感電な どにより、死亡または重傷などを負う危険性が想 定される内容です。



誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性 が想定される内容および、物的損害の発生が予想 される内容を示しています。

■絵表示の例







してはいけない「禁止」内容です。

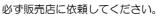




必ず実行していただく「強制」内容です。

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器 物破損の原因となります。



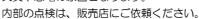


内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。 万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販 売店にご相談ください。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。





異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケー スを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映ら ないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご 連絡ください。



振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因



設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。



十分な強度がないと、落下などの事故の原因となり ます。

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。



注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線によ り火災の原因となります。



ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。



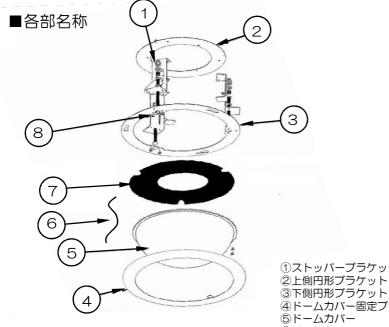
定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。





定期点検は、販売店にご依頼ください。

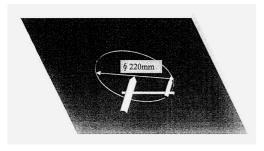


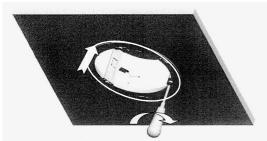
- ①ストッパーブラケット

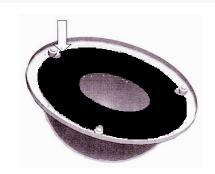
- ④ドームカバー固定ブラケット
- ⑤ドームカバー
- ⑥落下防止ワイヤー
- $(\phi 1 \times 130 \text{mm})$ ⑦目隠し化粧板
- ®M3×4mmネジ

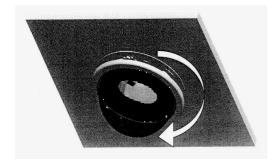


■設置の仕方









- 1. 天井に取付ける位置を決め、天井にφ220の穴を開けます。
- 注)埋込みドームハウジング本体(1.5kg)とカメラ重量分の 重さに耐えられる事を確認の上、取り付け穴を開口してください。
 - 2. ストッパーがストッパーブラケットと平行であることを確認して、 ハウジング本体を開口した天井に挿入してください。
 - 3. ストッパーのネジを締付けていき、天井をストッパーと 下側円型ブラケットで仮固定します。
- 4. 仮固定したハウジング本体が、穴の中心に取付られているかを確認し、ストッパーのネジを締めて、ハウジングを固定します。
- 5. ドームカバーと固定ブラケットフックの隙間に、目隠し化粧板を挟みこみます。

6. 下側円形ブラケットの取付穴に、ドームカバー固定ブラケットフックを挿入し、ドームカバー固定ブラケットを右方向に回し固定します。

■カメラの取り付け方

カメラ (BB-HCM381) の取付例

- 1. オプションのカメラブラケット(BB-HCM381用)を用意します。 ドームハウジング内に取付けられている、カメラブラケット固定ネジ(3箇所)緩め、カメラブラケット(BB-HCM-381用)を取り外して下さい。
- 2. カメラブラケット(BB-HCM-381用)に付属ネジ(M4×14なべ頭)、を使用して、カメラに付属しているカメラ取付金具を取付けて下さい。
- 3. カメラ取付金具を取り付けたカメラブラケット(BB-HCM-381用)を固定ネジ(3箇所)でドームハウジング内に取付けて下さい。
- 4. カメラにケーブルを接続して下さい。
- 5. ドームハウジング内に取付けたカメラ取付金具に、カメラを取付て下さい。